

令和7年度 研修 開催要項集



よこはま☆保育・教育宣言

PR キャラクター

宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局 保育・教育支援

保育士等キャリアアップ研修

本研修の修了は、処遇改善等加算Ⅱ 及び職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和7年度 神奈川県指定

園内研修リーダー育成研修

(保育士等キャリアアップ研修・マネジメント研修)

開催要項



園内での研修は、職員同士が保育の課題等への共通理解や協働性を高めるため、重要とされています。園内研修を、より職員が主体的に学びあえる場としたいと考えている方を対象とした研修を開催します。この研修は、講義とグループワークを中心に行うほか、公開保育も取り入れ、実践につなげることを目的とします。

◆日程・会場／開催形式： *時間は14:00~17:00 予定（公開保育を除く）

回	日にち	会場 / 開催形式	回	日にち	開催形式
①	6月30日(月)	神奈川産業振興センター	②	7月28日(月)	オンライン
③	8月27日(水)	オンライン	④	10月6日(月)	オンライン
⑤	12月1日(月)	横浜市技能文化会館	※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします		
公開保育		《10~12月予定》オンラインでの公開保育(AM:公開保育 PM:協議会)に参加			
発表会		令和8年2月24日(火) 横浜市港南公会堂			

◆講師：

玉川大学 教授	大豆生田 啓友 氏	聖心女子大学 教授	高嶋 景子 氏
関東学院大学 准教授	三谷 大紀 氏	合同会社子どもベース 代表	佐伯 絵美 氏
玉川大学 教授	岩田 恵子 氏	和泉短期大学 教授	松山 洋平 氏

◆受講対象者： ①~④のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務し、かつ園内研修を企画運営する立場の保育士・幼稚園教諭・保育教諭（経験年数おおむね7年以上）※園長・施設長等は対象外です
- ② 講義全5回 + 公開保育(1園以上) + 発表会のすべての受講・参加ができる方
- ③ 自園の保育及び園内研修を見直し、園全体の保育・教育の質向上を目指している方
- ④ 往還型研修(2枚目参照)のため、保育の実践事例を持ち寄り、保育実践のできる方

◆定員： 56名

◎ 受講者は、お申込み内容に基づき選考します。先着順ではありません。

◆申込み： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からお申込みください。

- ◎ 開催要項（全2枚）をよく読み、お申込みください。
- ◎ お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

申込期間 4月21日(月)13:00~4月30日(水)13:00まで【厳守】

※ 受講可否については、5月9日(金)までに、お申込み時の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認ください、ご理解のうえ、お申込みください】

- ◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。
- ◇申込みフォーム内の「園・施設の課題」「取り組みたいテーマ」等については、受講希望者が入力してください。公開保育の実施希望とともに、選考の参考にさせていただきます。
- ◇受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用に顔写真を撮影します。
- ◎**修了証**：次の[1]～[4]をすべて満たした方に『保育士等キャリアアップ研修 マネジメント研修』の修了証を交付します。

[1] **講義全5回を受講する**

[2] **公開保育(1園以上)に参加する**

本研修受講園の中から4園で公開保育を実施します。そのうち1園以上の公開保育への参加が必要です。公開保育は、第1部(AM:公開保育)・第2部(PM:協議会)の双方への出席をもって参加とします(下記【公開保育について】参照)。実施日は9月頃に決定・周知します。

[3] **発表会に参加する**

[4] [1]～[3]の受講後・参加後に、定められた**まとめ等の課題を期限内に提出する**

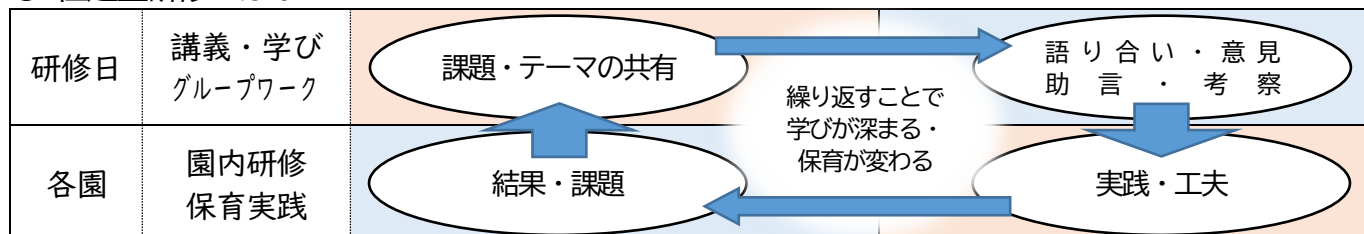
※ 欠席、または講義・発表会の1開催につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません(個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません)。また、公開保育では、受付時間内にアクセスのない場合、参加できません。



【公開保育について】 ・お申込み時に、公開保育の実施希望の有無を伺います。

- ・公開保育は、子ども・職員・保育が変化していく過程を共有します(園紹介や保育理念の共有等を目的としておりません)。
- ・実施園には、公開保育助言講師[*]・Yサポ(横浜市保育・教育質向上サポーター)が3回(予定)訪問し、保育・環境などへの助言・指導、打ち合わせを行います(3回目が公開保育実施日となります)。
- ・公開保育は、ライブ配信(オンライン)で実施します。第1部(午前中)：公開保育、第2部(午後)：実施園・参加者との協議会で振り返りを行い、実施園・参加者共に学び合います。
- ・公開保育実施園の受講者は、自園の公開保育とは別に、他園の公開保育への参加が必要となります。
- ・公開保育の実施は、本研修の受講者だけでは実施できず、園・施設としての理解・協力が必要となります。そのため、公開保育実施園の園長・施設長にも本研修をご受講いただき、受講者が学ぶ内容について、共通認識をお持ちいただくことが必要となります[☆]。
- * 公開保育助言講師：本研修講師のうち、高嶋氏・岩田氏・松山氏・三谷氏が担当されます。
- ☆「園内研修の実施に向けた施設長研修」として、園内研修リーダー育成研修の第1～4回の受講が必要となります(過年度に修了歴のある園長・施設長は任意とします)。

◎ **往還型研修とは？**



◎ 本研修は『Yサポ』の認定要件となる往還型研修です

『Yサポ』については、[「Yサポ\(横浜市保育・教育質向上サポーター\)」サイト](#)をご覧ください。

◎ 本研修のカリキュラムは、[こちら](#)

カリキュラムの二次元コード →



子ども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係
TEL 045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修は、保育所・地域型保育事業、認定こども園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修となります。なお、幼稚園の処遇改善等加算Ⅱ及び職員処遇改善費の研修修了要件とはなりません。

令和7年度 神奈川県指定

乳児保育実践研究

(保育士等キャリアアップ研修・乳児保育分野)

開催要項



保育現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修(乳児保育分野)」を往還型研修(2枚目参照)で開催します。

◆日程・会場／開催形式 等： *時間は14:00~17:00

回	日にち	会場 / 開催形式	内容	担当講師
①	6月 2日(月)	日本丸訓練センター	乳児保育の意義	高嶋氏・岩田氏
②	7月 10日(木)	オンライン	乳児の発達に応じた保育内容	須永氏・上田氏
③	9月 18日(木)	オンライン	乳児保育の環境	高嶋氏・上田氏
④	10月 28日(火)	オンライン	乳児への適切な関わり	岩田氏・須永氏
⑤	12月 9日(火)	横浜市技能文化会館	乳児保育の指導計画、記録及び評価	岩田氏・須永氏

※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします。

◆講師：

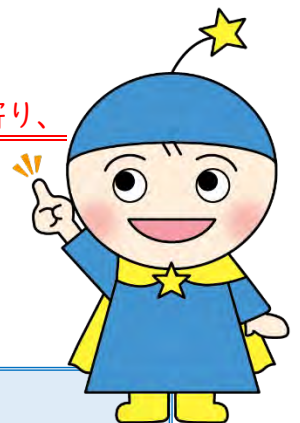
聖心女子大学 教授	高嶋 景子 氏	玉川大学 教授	岩田 恵子 氏
こども教育宝仙大学 教授	須永 美紀 氏	玉川大学 講師	上田 よう子 氏

◆受講対象者：①~④のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所・幼稚園等の保育現場において、副主任保育士・中核リーダーや専門リーダー、職務分野別リーダー・若手リーダーとして乳児保育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **すべての講義（全5回）の受講ができる方**
- ④ **往還型研修(2枚目参照)のため、乳児が在籍し、乳児保育の実践事例を持ち寄り、保育実践のできる方（乳児クラス担当または乳児クラスに関わる職員）**

◆定員： 60名

- ◎ 受講者は、抽選で決定します。先着順ではありません。



お申込みについては、2枚目をご確認ください。

◆申込み： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からお申込みください。

- ◎ 開催要項（全2枚）をよく読み、お申込みください。
- ◎ **お申込みは、各園・施設で1名**とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

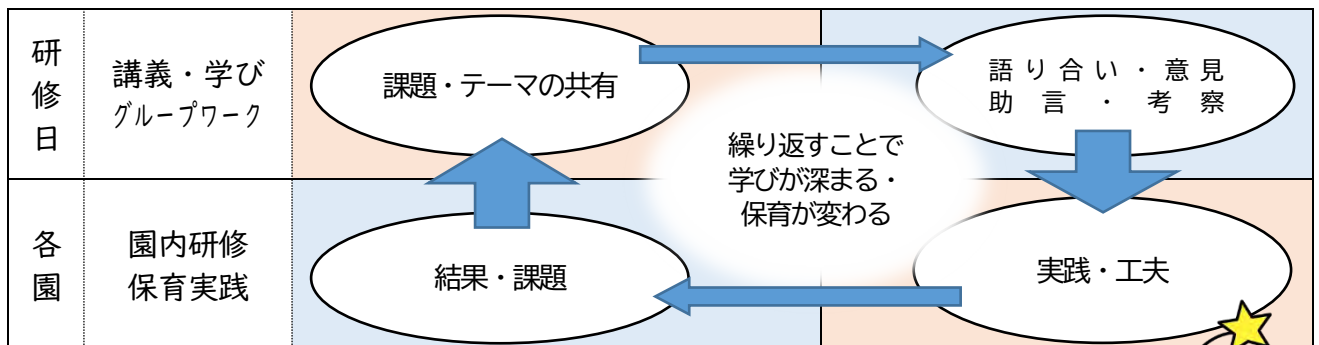
申込期間 4月21日(月)13:00～4月30日(水)13:00まで【厳守】

※ 受講可否（抽選結果）は、5月9日(金)までに、お申込み時の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認ください、ご理解のうえ、お申込みください】

- ◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。
- ◇受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用に顔写真を撮影します。
- ◇**修了証**：**講義全5回**をすべて受講し、定められたまとめ等の課題を提出した方に『保育士等キャリアアップ研修 乳児保育分野』の修了証を交付します。
 ※ 欠席、または1講義につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。

◎ 往還型研修とは？



◎ 本研修は『Yサポ』の認定要件となる往還型研修です

『Yサポ』については、[「Yサポ\(横浜市保育・教育質向上サポーター\)」サイト](#)をご覧ください。



二次元コードからも
ご覧いただけます



こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係
TEL 045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修の修了は、処遇改善等加算Ⅱ 及び職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和7年度 神奈川県指定

幼児教育実践研究

(保育士等キャリアアップ研修・幼児教育分野)

開催要項



保育・幼児教育の現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修（幼児教育分野）」を往還型研修(2枚目参照)で開催します。

◆日程・会場／開催形式 等： *時間は14:00~17:00

回	日にち	会場 / 開催形式	内容	担当講師
①	6月 9日(月)	横浜市技能文化会館	幼児教育の意義	田甫氏・三谷氏
②	8月 1日(金)	オンライン	幼児の発達に応じた保育内容	松山氏・三谷氏
③	9月 8日(月)	オンライン	幼児教育の環境	田甫氏・三谷氏
④	11月 21日(金)	オンライン	幼児教育の指導計画、記録及び評価	松山氏・浅見氏
⑤	12月 25日(木)	横浜市技能文化会館	小学校との連携とまとめ	松山氏・浅見氏

※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします。

◆講師：

玉川大学 教授	田甫 綾野 氏	和泉短期大学 教授	松山 洋平 氏
関東学院大学 准教授	三谷 大紀 氏	相模女子大学 准教授	浅見 佳子 氏

◆受講対象者： ①~④のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所・幼稚園等の保育・幼児教育の現場において、副主任保育士・中核リーダーや専門リーダー、職務分野別リーダー・若手リーダーとして幼児教育分野におけるリーダー的な役割を担う方（または役割を担うことが見込まれる方）
- ③ **すべての講義（全5回）の受講ができる方**
- ④ **往還型研修(2枚目参照)のため、幼児が在籍し、幼児教育の実践事例を持ち寄り、保育・教育実践のできる方（幼児クラス担当または幼児クラスに関わる職員）**

◆定員： 60名

- ◎ 受講者は、抽選で決定します。先着順ではありません。

お申込みについては、2枚目をご確認ください。



◆申込み： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からお申込みください。

- ◎ 開催要項（全2枚）をよく読み、お申込みください。
- ◎ **お申込みは、各園・施設で1名**とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります。

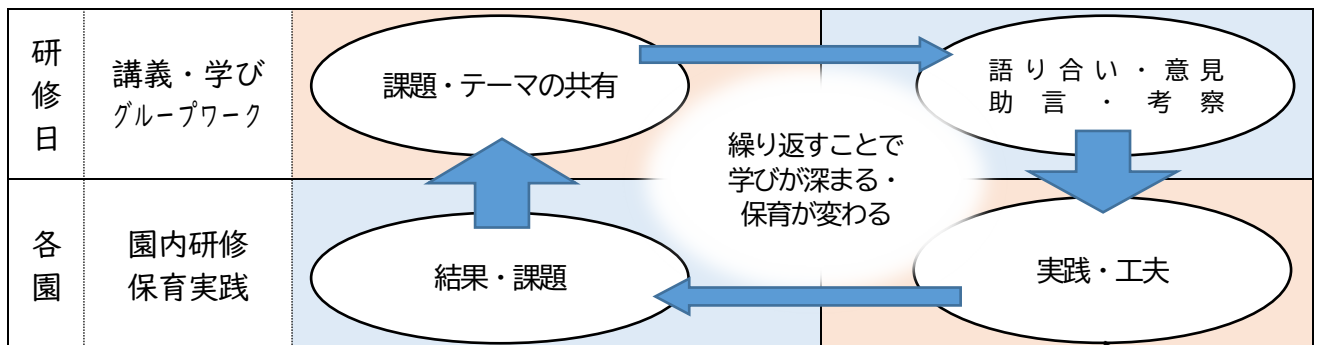
申込期間 4月21日(月)13:00～4月30日(水)13:00まで【厳守】

※ 受講可否（抽選結果）は、5月9日(金)までに、お申込み時の「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認ください、ご理解のうえ、お申込みください】

- ◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。
- ◇受講可能となった方は、第1回会場研修の際に、オンライン研修時の本人確認用に顔写真を撮影します。
- ◇**修了証**：講義全5回をすべて受講し、定められたまとめ等の課題を提出した方に『保育士等キャリアアップ研修 幼児教育分野』の修了証を交付します。
- ※ 欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。

◎ 往還型研修とは？



◎ 本研修は『Yサポ』の認定要件となる往還型研修です

『Yサポ』については、[「Yサポ\(横浜市保育・教育質向上サポーター\)」サイト](#)をご覧ください。



二次元コードからも
ご覧いただけます



こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係
TEL 045-671-2397

保育士等キャリアアップ研修

本研修の修了は、処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和7年度 神奈川県指定



発達障害児保育支援コーディネーター講座

（保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野） 開催要項

保育・幼児教育の現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修（障害児保育分野）」を開催します。

◆日程・会場 / 講師等： *時間は13:30~16:30

回	日にち	会場	担当講師
①	7月16日(水)	横浜市技能文化会館	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩 氏
		インクルーシブ保育	
②	8月27日(水)	横浜市技能文化会館	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
		気になる子どものアセスメントと対応	
③	9月29日(月)	横浜市技能文化会館	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市西部地域療育センター 地域支援課 課長 関谷 由美 氏
		生活と遊びの環境及びクラス運営	
④	10月16日(木)	横浜市開港記念会館	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市戸塚地域療育センター 地域支援課 課長 中村 泉 氏
		家庭支援・家庭との連携	
⑤	11月25日(火)	横浜市技能文化会館	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 相談支援課 課長 北村 菜美子 氏
		関係機関との連携	

*会場の詳細は、受講決定後にお知らせします。

◆受講対象者：すべての講義（全5回）の受講ができ、次の①・②のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所・幼稚園等の保育・幼児教育の現場において、発達障害児保育にかかわっている担任等の方（経験年数おおむね7年以上）

◆定員：80名 ◎ 受講者は、選考で決定します。先着順ではありません。

◆申込み：「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイトからお申込みください。

◎ 開催要項をよく読み、お申込みください。お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

申込期間 5月15日(木)13:00~5月23日(金)13:00まで【厳守】

※ 受講可否（選考結果）は、6月5日(木)までに、お申込み時の「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認いただき、ご理解のうえ、お申込みください】

◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。

◇修了証：講義全5回をすべて受講し、定められたまとめ等の課題を提出した方に『保育士等キャリアアップ研修 障害児分野』の修了証を交付します。

※ 欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません）。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

よこはま☆保育・教育宣言研修

～ 乳幼児の心もちを大切に～

開催要項

- ◆目的 令和2年3月に策定した「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」についての理解を深め、日々の保育に活かしていくことを目的に行います。
「よこはま☆保育・教育宣言～乳幼児の心もちを大切に～」の運用協議会でご助言をいただいている、玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏にご講義いただきます。
- ◆日時 第1回 令和7年7月22日（火）14時00分～16時00分
(申込み開始日 令和7年5月28日（水）13時～)
第2回 令和8年1月14日（水）14時00分～16時00分
(申込み開始日 令和8年12月3日（水）13時～)
※各回同一内容です
- ◆開催形式 オンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 各回 300台（1園から複数の申し込み可）
- ◆講師 玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.05「よこはま☆保育・教育宣言研修」からお申込みください。
※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



	処遇改善等加算 区分3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

保育所における自己評価ガイドライン研修 開催要項

◆目的 令和2年に改訂された「保育所における自己評価ガイドライン」の理解を深めるために研修を行います。

ハンドブックの概要のレクチャー、及びワークイメージの紹介など各園でどう活用していくか、あらためて自己評価の意味を考え、学びを深めます。

◆日時・会場 / 申込み開始日時 ※各回同一内容です

回	開催日	時間	会場	【申込み開始日時】
1	令和7年 7月 22日(火)	13:30~16:30	波止場会館	令和7年5月 28日(水)13:00~
2	令和7年 11月 18日(火)	13:30~16:30	フォーラム南太田	令和7年9月 17日(水)13:00~

※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆定員 各回 100名

◆講師 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.06「保育所における自己評価ガイドライン研修」からお申込みください。

※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただけます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

園内研修リーダーフォローアップ研修

開催要項

◆目的： 園内研修リーダーの役割を学び、継続的に園内研修を推進し、質の高い保育・教育を目指すことのできるリーダーを育成することを目的とします。

◆日時・形式： 第1回 令和7年 7月 14日(月)14時00分～17時00分 オンライン
 第2回 令和7年 9月 1日(月)14時00分～17時00分 オンライン
 第3回 令和7年 12月 22日(月)14時00分～17時00分 オンライン

※ 全3回コースの研修です。

(申込み開始日 令和7年5月28日(水)13時～)

◆対象・定員： 次の①・②の両方を満たす方 50名

① 過去に「園内研修リーダー育成研修(横浜市主催)」を修了し、全3回の受講ができる方。

② 令和7年9月～11月までの間に、公開保育(自園の職員向け公開保育でも可)を実施できる方。担任でなくても構いませんが、研修での学びを活かした公開保育をしていただきます。

◆講師： 玉川大学 教育学部 教授 大豆生田 啓友 氏
 聖心女子大学 現代教養学部 教授 高嶋 景子 氏
 関東学院大学 教育学部 准教授 三谷 大紀 氏
 合同会社 子どもベース 代表 佐伯 絵美 氏



◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.07「園内研修リーダーフォローアップ研修」からお申込みください。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。

・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。

各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。

また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。

・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

令和7年度

園内研修リーダー育成研修 発表会 開催要項

「園内研修リーダー育成研修」の研修受講者による“事例発表”“ポスターセッション”、講師による“シンポジウム”等を通して、みんなで話しましょう！学びましょう！！

※「園内研修リーダー育成研修」は、園全体の保育の質向上のため、効果的な園内研修を実施できる人材の育成を目的とし、往還型研修を特徴としています。

テーマ：リーダー研修での学びをみんなのものに Part 10

日時：令和8年2月24日（火）14時00分～17時00分

会場：横浜市港南公会堂（住所・横浜市港南区港南中央通10-1）

内容：◆本研修及び発表会のコンセプト「保育の質向上と研修」

玉川大学 教授 大豆生田 啓友 氏

◆公開保育実施園による事例発表（園内研修の取組について発表します）

◆研修受講者とのポスターセッション

◆講師6名によるシンポジウム「子どもの主体性を尊重した保育の充実」

玉川大学 教育学部	教授	大豆生田 啓友 氏
聖心女子大学 現代教養学部	教授	高嶋 景子 氏
関東学院大学 教育学部	准教授	三谷 大紀 氏
合同会社 子どもベース	代表	佐伯 絵美 氏
玉川大学 教育学部	教授	岩田 恵子 氏
和泉短期大学 児童福祉学科	教授	松山 洋平 氏

定員：300人（先着順）

対象者：横浜市内・市外の保育・教育施設に勤務する職員、関係者

申込方法：次の①または②からお申込みください。

（[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からもお申込みいただけます）

令和8年1月20日（火）13時受付開始予定

①「横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方」のお申込みはこちら→
・修了証の交付があります

②「①以外の方」のお申込みはこちら→
・修了証の交付はありません



◇横浜市外の方
◇横浜市内
学校・療育関係者、
市・区役所職員 など

☆お申込みでご不明な方は、お問い合わせください。



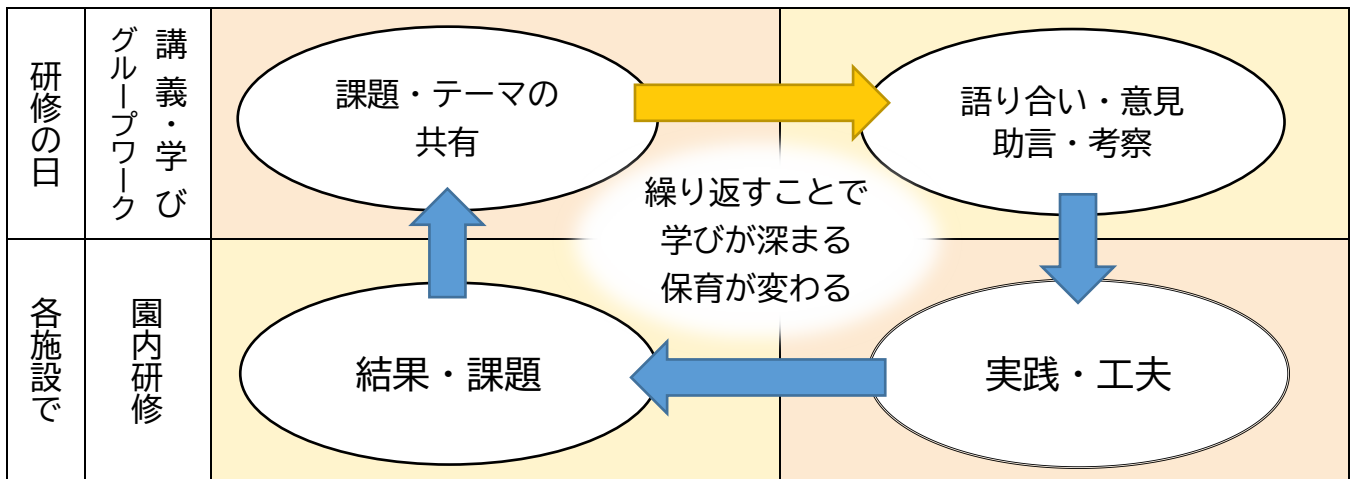
よこはま☆保育・教育宣言
PRキャラクター
宣言星人 びかりん



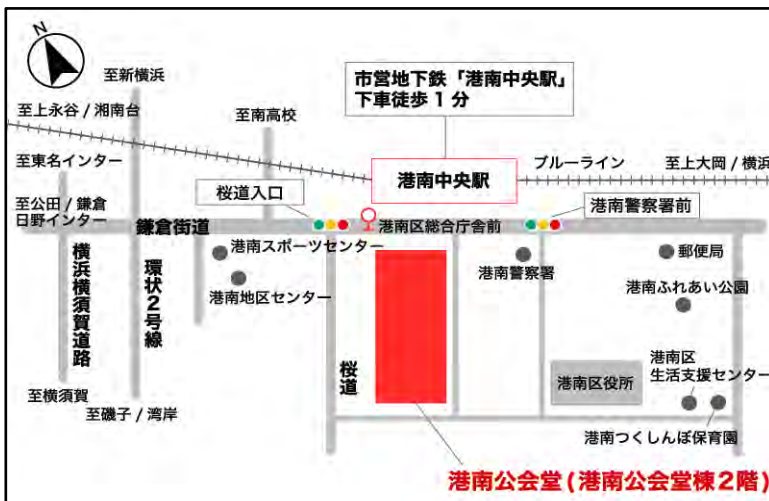
公開保育実施園と担当講師の紹介（事例発表順）

公開保育実施園	担当講師
横浜愛隣幼稚園	聖心女子大学 教授 高嶋 景子 氏
ベネッセ日吉保育園	玉川大学 教授 岩田 恵子 氏
下瀬谷保育園	関東学院大学 准教授 三谷 大紀 氏
横浜市長津田保育園	和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏

《往還型研修ってどんな研修？》



《会場案内》



▶横浜市港南公会堂

- 横浜市営地下鉄ブルーライン
『港南中央駅』 出口1
- バス停『港南区総合庁舎前』 正面
⇒ 港南公会堂棟2階に
港南公会堂があります



【お問い合わせはこちらまで】

こども青少年局 保育・教育支援課
人材育成係
TEL:045-671-2397

【参加後】

- ① 横浜市内の保育・幼児教育施設に勤務する方

発表会への参加が確認でき、まとめを提出された方に、後日、修了証を交付します。

・横浜市電子申請・届出システムでの提出・交付となります(各園で登録の「利用者ID・パスワード」が必要)。

- ② ①以外の方

発表会参加後のアンケートにご協力ください。

・横浜市電子申請・届出システムでの提出となります(修了証の交付はありません)。

・次年度以降の参考とさせていただきます。

令和7年度横浜市保育士等キャリアアップ研修 開催要項

目次

1	目的	P.1
2	実施主体	P.1
3	対象者・研修分野	P.1
4	研修申込～修了までの流れ	P.2
5	研修スケジュール	P.3
6	留意事項	P.4
	①研修費用	P.4
	②修了証	P.4
	③個人情報	P.4
	④eラーニング研修(オンデマンド研修)について	P.5
	⑤受講推奨環境について	P.5

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

1.目的

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

横浜市内の保育・教育施設に勤務する方を対象に、保育現場におけるリーダー的職員の育成を図ることを目的として「横浜市保育士等キャリアアップ研修」を実施します。

研修の内容は、厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知「保育士等キャリアアップ研修の実施について」(平成29年4月1日付け雇児保発0401第1号)の別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づきます。

なお、本研修は、eラーニング(オンデマンド配信方式)で行います。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算区分3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	○	○
認定こども園・幼稚園	○	○

2.実施主体

主催者:横浜市 (委託事業者:株式会社ポピンズプロフェッショナル)

3.対象者・研修分野

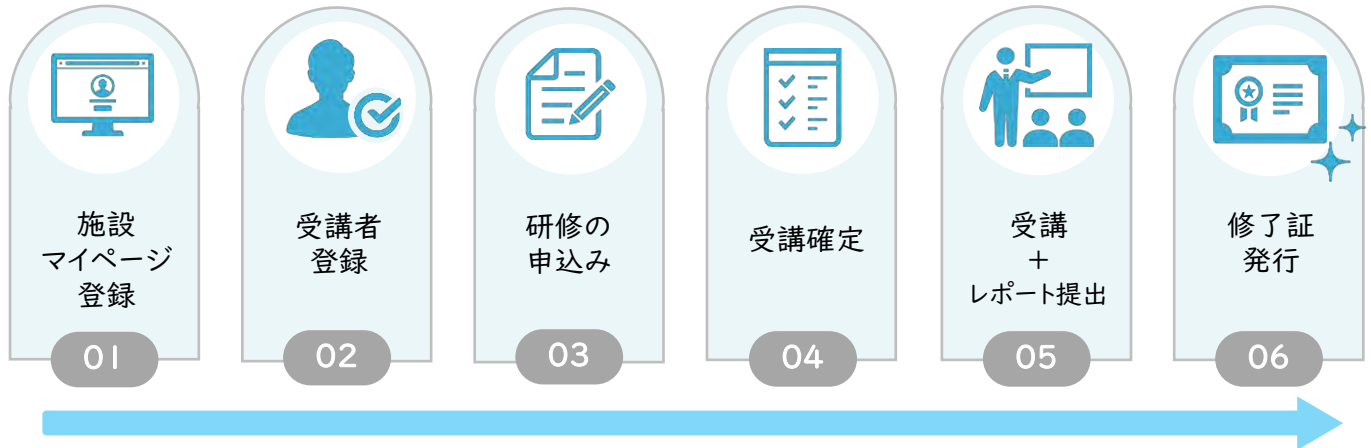
横浜市内の保育・教育施設に勤務する方(職種は不問)(ベビーシッターを除く)

分野		対象者	定員
【専門分野別研修】	①乳児保育 ②幼児教育 ③障害児保育 ④食育・アレルギー対応 ⑤保健衛生・安全対策 ⑥保護者支援・子育て支援	それぞれの専門分野に関してリーダー的な役割(副主任保育士、中核リーダー、専門リーダー、職務分野別リーダー、若手リーダー)を担う方又は担うことが見込まれる方。	各分野 500名
【マネジメント研修】	⑦マネジメント	主任保育士・主幹教諭の下でミドルリーダー(副主任保育士、中核リーダー)の役割を担う方又は担うことが見込まれる方。	

4.研修申込み～修了までの流れ

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。



※研修のお申込みには、施設マイページの登録が必要となります。

⚠ 注意

※施設マイページ登録及び研修申込みは施設（園）でまとめて行います。個人での登録・申込みはできません。

※研修の申込は、<1分野各施設2名まで>です。1分野に対して、3名以上の申込みがあった場合は、受講の対象外となりますので、ご注意ください。

※eラーニング研修（オンデマンド配信方式）の受講が可能な方のみお申し込みください（本人確認のため、顔認証システムを使用します。カメラ付きの機器もしくはウェブカメラをご用意ください）。

※申込み初日はアクセスが集中して繋がりにくくなることが予想されます。先着順ではありません。繋がりにくい場合は時間を空けてお申込み下さい。

※受講確定後のキャンセルは原則不可です。確実に受講ができる研修にお申込みください。やむを得ない理由により、キャンセルする場合は、必ずお問い合わせフォームよりご連絡ください。

※申込期間外の申込みはお受けできません。申込期間終了後、定員を超えた場合は抽選となり、受講の可否は施設マイページ上で発表いたします（8月15日（金）12:00以降）。郵送およびメールによる通知はありません。受講確定の確認方法は、別紙<研修申込マニュアル>をご参照下さい。

※申込み期間終了後、定員に満たない分野があった場合のみ追加募集を実施します。実施する場合は、研修ホームページで発表します。個別にお知らせはいたしませんのでご了承ください。

※弊社の研修全体に関する変更・お知らせ等は研修ホームページで発表いたします。受講開始後も研修ホームページを定期的にご確認いただき、ご不明な点がある場合はお問い合わせフォームからご連絡下さい。

研修ホームページ：https://poppins-education.jp/cu_yokohama2025/

5. 研修スケジュール

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

申込期間(WEB)

7月22日(火) 10:00 ~ 8月8日(金) 17:00

受講確定(抽選結果)の発表

8月15日(金) 12:00

※追加募集を実施する場合は、研修ホームページで発表します。
個別にお知らせはいたしませんのでご了承ください。

分野	講師	受講期間	修了証 発行時期
食育・ アレルギー対応	東洋大学 福祉社会デザイン学部 非常勤講師 太田 百合子	9月2日(火) ▼ 10月31日(金)	3月上旬頃
	さいわいこどもクリニック 医師 古川 真弓		
保健衛生・ 安全対策	鎌倉女子大学 家政学部家政保健学科 准教授 成川 美和		
保護者支援・ 子育て支援	立正大学 社会福祉学部子ども教育福祉学科 教授 岡本 依子		
	大阪教育大学 健康安全教育局教育学部 教授 小崎 恭弘		
乳児保育	千葉大学 教育学部 名誉教授 グランドフェロー 富田 久枝		
障害児保育	栃木県スクールカウンセラー、宇都宮市スクールカウンセラー 元宇都宮共和大学 教授、公認心理師、臨床心理士、 特別支援教育士 土沢 薫		
幼児教育	植草学園大学 発達教育学部発達支援教育学科 教授 栗原 ひとみ		
	茨城女子短期大学 副学長 兼 保育科長、教授 助川 公継		
マネジメント	植草学園大学 非常勤講師 小規模保育園ひまわりえん 園長 久保 隼人		

6. 留意事項

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。

神奈川県主催の研修ではありません。

① 研修費用

- ・ 研修受講料・テキスト代は無料です。ただし、eラーニング研修受講時のインターネット利用による通信費・テキスト印刷費用等については自己負担となります。
- ・ テキストは、施設マイページよりダウンロード・印刷していただきます。

② 修了証

- ・ 「保育士等キャリアアップ研修修了証」は、指定された15時間のeラーニング研修(ワーク等を含む)を受講期間内で全て受講し、修了レポートを提出された方に対し交付いたします。一部分のみを受講しても修了証(一部修了証等)は発行できません。
- ・ 修了証は研修履修の確認後、申込みをされた施設(園)宛てに郵送いたします。

③ 個人情報

この研修は横浜市から委託を受け実施しており、横浜市との契約及び株式会社ポピンズプロフェッショナルの個人情報管理規定に則り適正な管理を行い、本事業の運営以外の目的に利用することはありません。

ただし、次の場合は、個人情報を共有することがあります。

ア 研修修了者名簿の作成

受講希望者からの申込みの際に下記①～③の情報をご提出いただきます。

- ① 保育士登録番号(受講希望者が保育士の場合に限る。)
- ② 氏名・生年月日・自宅住所
- ③ 勤務先施設の名称・住所
- ④ 修了した研修分野
- ⑤ 修了証番号
- ⑥ 修了年月日

研修修了時に①から⑥を基に修了者名簿を作成し、横浜市に提出いたします。

イ 情報の取扱い

作成した研修修了者名簿は、横浜市を研修実施機関として指定した神奈川県へ提供します。また、研修修了者が神奈川県以外の都道府県で勤務する場合、都道府県間で情報を共有することがあります。

なお、委託業務完了後は、横浜市に情報を引き継ぎます。

個人情報の取扱いについて、研修の申込みが完了した時点で、上記内容すべてに同意したものとみなします。

④ eラーニング研修(オンデマンド研修)について

この開催要項でご案内している研修は、

15時間全てeラーニング研修(オンデマンド研修)です。

eラーニング研修(オンデマンド研修)とは…

- ✓ 受講期間中に、録画された講義動画を視聴して学習する研修方法です
- ✓ 時間や場所に縛られることなく、ご自身のペースでの学習が可能です
- ✓ 動画だけでなく、ワークやミニレポートも含まれており、ご自身の保育を振り返りながら学習していただけます

注意

※**ログインは受講期間のみ可能です(受講期間外はログインできません)**。

※ 受講者個人にログイン用のID・パスワードを付与し、受講者ごとに進捗管理を行います。

そのため、1つの機器で同時に複数人で受講することはできません。

※ eラーニングシステムログイン用のURLおよびID・パスワードは、受講確定後、施設マイページの「受講票印刷」からご確認いただけます。

※ インターネットの通信費・テキスト印刷費用等については自己負担となります。

※ ご受講には、インターネットにつながるカメラ付き通信端末(パソコン・タブレット・スマートフォン)が必要で**す(本人確認のための顔認証を行います)**。

※ パソコン・タブレット・スマートフォン、どちらの機器でもご受講いただけますが、資料の見やすさを考慮し、パソコンでの受講を推奨いたします。

※ 初回の視聴では、倍速視聴はできません。

※ **受講期間内にご受講いただけなかった場合、振替や受講期間の延長は一切できません。また、一部修了証は発行できません。**

※ 機器(デバイス)不良、接続不良により受講完了できなかった場合でも同様です。ネットワーク環境の良い場所で、余裕をもってご受講ください。

⑤ 受講推奨環境について



- ・ 受講前に受講推奨環境(サポート環境)をご確認ください。
- ・ 受講推奨環境(サポート環境)は、受講期間中に変更になる場合がございます。予めご了承ください。

本研修は、横浜市主催の保育士等キャリアアップ研修です。神奈川県主催の研修ではありません。

【お問い合わせ先】

株式会社ポピンズプロフェッショナル
令和7年度横浜市保育士等キャリアアップ研修 係

〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6
TEL：03-3447-5826（平日9:00～17:00）
FAX：03-6704-5060



研修ホームページ：https://poppins-education.jp/cu_yokohama2025/
※当事業は横浜市から委託を受け、株式会社ポピンズプロフェッショナルが運営いたします。

令和7年度 横浜市保育・教育施設職員等研修 実施要領

目的	保育・教育施設職員等研修について効果的な研修を実施し、市内保育・教育施設の質の向上を目的とする。
対象者	横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は不問）
研修名	全10研修（Zoom研修 / 13:30~16:30の3時間） ※保育士等キャリアアップ研修ではありません ①乳児保育研修 ②幼児教育研修 ③リスクマネジメント研修 ④コミュニケーション研修 ⑤ミドルリーダー研修 ⑥子育て支援研修 ⑦実習指導者研修 ⑧こどもの人権に配慮した保育研修 ⑨保育士等のセルフマネジメント研修 ⑩こどもの性を考える ※各研修は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修に、認定子ども園・幼稚園の 処遇改善等加算区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修になります。
申込方法	研修ホームページからお申込みいただきます（ホームページに研修申込マニュアルがありますのでご参照ください）。
申込の流れ	①施設マイページ登録 ⇒ ②受講者登録 ⇒ ③研修の申込み ⇒ ④受講確定
申込期間	6月30日(月)10:00 ~ 7月11日(金)17:00（受講確定：7月18日(金)12:00）
研修費用	無料（受講時の通信費・テキスト印刷費用については自己負担です）
修了証	講義を受講＋修了レポートを提出された方に発行いたします。遅刻・早退・修了レポートが未提出の場合は修了とは認められません。 発行時期は令和8年2月下旬です。施設マイページからダウンロード可能となります。修了証の再発行はできませんので、期限内に ダウンロードして大切に保管してください。 ※ダウンロード期限：令和8年3月31日(火) （郵送はいたしません）
注意事項	・研修の申込みは施設マイページから行っていただきます。個人での登録・申込みはできません。 ・Zoom研修には、カメラ付きの機器が1人1台必要です。 ・定員を超えた場合は、抽選となります。受講の可否は、7月18日(金)12:00にマイページでご確認ください。 ・定員に満たない研修があった場合は、追加募集を実施いたします。実施する場合は、研修ホームページで発表いたします。 個別にお知らせはいたしませんので、ご了承ください。
問い合わせ先	株式会社ポピンスプロフェッショナル 令和7年度横浜市保育・教育施設職員等研修係 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6 TEL：03-3447-5826（平日9:00~17:00） 研修HP：https://poppins-education.jp/kenshu-yokohama2025/ ※当事業は横浜市から委託を受け、株式会社ポピンスプロフェッショナルが運営いたします。

研修
HP



研修スケジュール ※保育士等キャリアアップ研修ではありません

No.	研修名	1回目	2回目	研修内容	講師	対象者	定員
1	乳児保育研修	9月18日(木)	12月4日(木)	・こどもの人権を尊重し、主体性を大切にした保育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼保連携型認定子ども園教育・保育要領	昭和女子大学人間社会学部初等教育学科 准教授 遠藤 純子	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数1～5年の職員	150名/回
2	幼児教育研修	8月13日(水)	12月1日(月)	・子どもの人権を尊重し、主体性を大切にした保育・教育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定子ども園教育・保育要領 ・小学校との連携、架け橋プログラム	日本女子大学家政学部児童学科 教授 請川 滋大	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数1～5年の職員	150名/回
3	リスクマネジメント研修	9月3日(水)	1月9日(金)	・子どもの人権を尊重した保育の展開 ・不適切保育の定義と予防のための方法 ・「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」 ・安全な保育・教育環境を確保するための考え方 ・個人情報に関する取り扱い	環太平洋大学次世代教育学部こども発達学科 講師 小崎 遼介	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
4	コミュニケーション研修	8月28日(木)	12月5日(金)	・組織マネジメントの基本 ・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・人材育成のためのコミュニケーション ・多職種と協働の必要性 ・保育・教育の質の向上への取り組み	例川原経営総合センター 神林 佑介	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
5	ミドルリーダー研修	10月2日(木)	1月22日(木)	・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・子どもの可能性に触れる保育者としての喜びと共有 ・語り合いが生まれる記録 ・互いの良さを生かすあう同僚性 ・人材育成のためのコミュニケーション、働きやすい職場作りの基本	東京家政大学家政学部児童学科 教授 佐藤 康富	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
6	子育て支援研修	9月10日(水)	1月28日(水)	・子育ての現状や課題の理解 ・子育て支援における保育・教育施設の機能と役割 ・子どもや保護者に関わる専門職としての役割 ・関係機関との連携・地域資源の活用	東京立正短期大学 准教授 鈴木 健史	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回
7	実習指導者研修	10月23日(木)	1月16日(金)	・保育士不足の現状と次世代育成の意義と課題 ・養成校との協働による職員の資質向上 ・保育実習の具体的指導の基本	東京立正短期大学 非常勤講師 村山 久美	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
8	こどもの人権に配慮した保育研修	10月3日(金)	1月15日(木)	・子どもの人権、児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもの人権にかかわる法律など(「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」含む) ・自身の保育を振り返り、自身の保育に意識を向け、子どもにとって適切で、より良い関わりや保育実践	鎌倉女子短期大学 初等教育学科 教授 寛川 雅子	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
9	保育士等のセルフマネジメント研修	8月1日(金)	1月27日(火)	・子どもの人権に配慮した保育 ・児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもにとってより良い関わりや豊かな保育実践 ・保育士等のアンガーマネジメントを含むセルフマネジメントの具体的方法 ・同僚性を育み、対話が生まれる職員集団作り	大阪教育大学 教授 小崎 恭弘	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回
10	こどもの性を考える	8月20日(水)	12月15日(月)	・性と人権 ・性犯罪・性暴力の被害の現状と対策 ・包括的性教育、「生命(いのち)の安全教育」 ・保育・幼児教育の現場での取り組み事例	宇都宮大学 共同教育学部 准教授 長 音織	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回

●研修形式：Zoom研修（オンラインで受講できる環境をご用意ください。）

●研修時間：13:30-16:30（受付開始：13:00、オリエンテーション：13:15-13:30）

【 注意事項 】

※1回目・2回目の内容は同一です。いずれか都合の良い日を選択して受講してください。

※パソコンなどカメラ付きの機器1台につき1名までのご参加をお願いいたします。

1台で複数名のご参加はできません。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

ファシリテーション研修

開催要項



- ◆目的： 会議・研修・研究会などをより効果的に進めるためには、進行や助言を有効的に行い、コーディネートするファシリテーターの存在が必要です。
この研修では、ファシリテーターの役割を学び、自園の園内研修・研究を深め、園全体の質の向上につなげられる人材を育成することを目的とします。

- ◆日時・会場：
- | | | | |
|-----|--------------|-------------|----------------------|
| 第1回 | 令和7年7月29日(火) | 13:30~16:30 | } 横浜市技能文化会館
2階ホール |
| 第2回 | 令和7年8月12日(火) | 13:30~16:30 | |
| 第3回 | 令和7年9月2日(火) | 13:30~16:30 | |
- ※ 全3回コースの研修です。

- ◆対象・定員： 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 80名 (抽選)
(主任等のリーダー的役割の保育士等・園内研修担当等で、ファシリテーターの技法を学びたい、保育経験が概ね10年以上の方に適している内容です)
※ 全3回に参加できる方が対象です。

- ◆講師： サードバリュー・ブルワリー マイスター 徳田 太郎 氏

- ◆申込方法： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#) の研修 No.26「ファシリテーション研修」からお申込みください。
お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります

申込期間：令和7年6月3日(火)13時~6月10日(火)13時まで

- ※ 受講可否については、**抽選**で決定いたします。抽選結果は、**6月17日(火)までに**、「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

◎施設型給付費に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ **受講可となった方でも、欠席があった場合は以降の受講はできません。**受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

運動機能障害の理解 ～生活上の課題と支援～

開催要項

- ◆目的 歩行困難や座位保持などをはじめとした運動機能障害や運動発達に課題のあるこどもたちの基本的な知識について学び、集団生活内での経験の大切さと対応について幅広く学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年11月6日(木) 13時30分～16時30分
(申込み開始日 令和7年9月17日(水) 13時～)
- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台(1園・施設から複数台数・複数名の申込み可)
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課長 田川 久美子 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo. 27「運動機能障害の理解」からお申込みください。
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否 ※保育士等キャリアアップ研修ではありません。

	処遇改善等加算 区分3 (旧: 処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修 インクルージョン保育を考える

～クラス運営を中心に～

開催要項

- ◆目的 国籍や発達段階など、多様なこどもを受け入れている保育・教育施設等において、課題のあるこどもやかかわりが難しいこどもに対する保育のあり方やクラス運営についてなど、具体的な対応例を含めて学びます。
- ◆日時 令和7年10月29日(水) 13時30分～16時30分
(申込み開始日 9月17日(水) 13時～)
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数 300 台 (1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可)
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 地域支援課長 君島 美和 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の No.28「インクルージョン保育を考える」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3 (旧: 処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）

開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的な遅れを伴う場合）の基本的な特徴と対応を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年8月22日（金）13時30分～16時30分
（申込み開始日 7月10日（木）13時～）
- ◆開催形式 オンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 通園園長 平安寺 晴美 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.29「自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

自閉スペクトラム症の理解（高機能編）

開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的に遅れのない場合）の基本的な特徴と対応を園内で起こり得る具体例を通じて学びます。
- ◆日時 令和7年9月25日（木）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和7年8月21日（木）13時～）
- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター
 ぴーす新横浜 園長 地内 亜紀子 氏
横浜市総合リハビリテーションセンター 心理士 小野 真紀子 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の
 No.30「自閉スペクトラム症の理解（高機能編）」からお申込みください。
 ※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

障害児保育を考える

～保育のユニバーサルデザイン化を目指して～

開催要項

- ◆目的 障害や配慮が必要な子どもと一緒に過ごす保育・教育の場面で『みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化』をキーワードに、子どもへの適切な対応や、保護者支援を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年6月4日（水）13時30分～16時30分
（申込み開始日 5月2日（金）13時～）
- ◆会場 日本丸訓練センター 第1・2会議室
（住所）横浜市西区みなとみらい2-1-1
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 100名
- ◆講師 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.31「障害児保育を考える」からお申込みください。
※ 先着順で受け付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否



	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

発達障害児保育支援コーディネーターフォローアップ研修 開催要項

- ◆目的： 保育所等において、支援が必要な児童に対して、適切な支援を行う専門性が求められています。そのためには、保育者自身が専門性を高めるとともに、一緒に保育を行う職員や、地域の保育者とも連携し、共に質を高めていく必要があります。
本研修では『発達障害児保育支援コーディネーター養成講座』の修了者が、その役割を継続して発揮するために必要な学びをさらに深めるとともに、情報交換や交流を図ることで相互に活力を高めあっていくことを目的とします。

- ◆日時・会場： 【申込み開始日】 令和7年5月2日（金）13時～

	日にち	時間	会場
第1回	令和7年 6月11日（水）	13:30～16:30	日本丸訓練センター 第1・2会議室
第2回	令和7年 9月24日（水）	13:30～16:30	横浜市開港記念会館 9号会議室
第3回	令和7年 12月17日（水）	13:30～16:30	

第3回会場 → 『神奈川産業振興センター』
に変更

- ◆対象者： 次の①・②のすべてに該当する方
① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員で、かつ令和元～6年度に開催された『発達障害児保育支援コーディネーター養成講座（横浜市主催）』を修了した方
② 全3回受講できる方

- ◆定員： 20名

- ◆講師： 社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏

- ◆申込方法： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.32「発達障害児保育支援コーディネーターフォローアップ研修」からお申込みください。
※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定子ども園・幼稚園	○	○



【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできません**ので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 **医療的ケア研修** 開催要項

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート園(※)」のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

- ◆日時 令和7年8月29日（金）14:00～17:00
※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご利用ください。
 また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧ください。



- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 200名 ※後日、オンデマンド配信を行います（予定/要申込）
- ◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局长(新生児科) 星野 陸夫 氏
《事例発表》
 ○社会福祉法人土と愛 土と愛子供の家保育所第2 施設長 保足 昌之 氏
 ○社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園 保育士 高橋 千穂 氏
 ○認定NPO法人おれんじハウス おれんじハウス星川保育園 看護師 藤村 彩香 氏
 ○都筑区医師会訪問看護ステーション
 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.33 ①「医療的ケア研修」の申込み欄の『横浜市保育・教育施設にお勤めの方』からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否（会場研修の場合）

	処遇改善等加算 区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※ オンデマンド配信を受講の場合、修了証の交付はありません（処遇改善等加算 区分3及び職員処遇改善費の研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできません**ので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

医療的ケア研修

開催要項

(神奈川県内の各自治体配布用)

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート園(※)」のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

- ◆日時 令和7年8月29日（金）14:00～17:00
※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。



- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

- ◆対象者 神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員
神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

- ◆定員 50名

- ◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局長(新生児科) 星野 陸夫 氏
《事例発表》

- 社会福祉法人土と愛 土と愛子供の家保育所第2 施設長 保足 昌之 氏
- 社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園 保育士 高橋 千穂 氏
- 認定NPO法人おれんじハウス おれんじハウス星川保育園 看護師 藤村 彩香 氏
- 都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」申込み欄の『[神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる方](#)』からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

- ◆修了証 本開催要項の対象者への修了証交付はありません（処遇改善等加算 区分3などの研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 受講後にアンケートへの回答にご協力ください。今後の研修実施の参考とさせていただきます。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

* 後日、本研修を収録した動画のオンデマンド配信を行います（予定）。

本研修にお申込みの方には、オンデマンド配信についてメールでご案内いたします（オンデマンド配信受講には、別途お申込みが必要です。）

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 医療的ケア研修 オンデマンド配信 開催要項

令和7年8月29日(金)に開催された『令和7年度 医療的ケア研修』を収録した動画をオンデマンド配信いたします。 ※ 講義・事例発表の配信となります。

◇申込期間 令和7年11月18日(火)13:00 ~ 令和8年3月2日(月)13:00まで

◇配信期間 令和7年11月25日(火) ~ 令和8年3月31日(火)23:59まで

◇開催方法 YouTube (横浜市こども青少年局保育・教育支援課チャンネル) での限定配信 / 2時間30分程度の動画

◇対象者
 ・横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
 ・神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員
 ・神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

◇講師等 「令和7年度 医療的ケア研修 開催要項」(2枚目)参照

◇申込方法 次の①~④を確認のうえ、下記URL・二次元コードからお申込みください(横浜市電子申請・届出システム利用)。

- ① お申込みには、「利用者ID・パスワード」は不要です。
- ② 申込みフォーム内で入力するメールアドレスに、YouTubeのURLをお送りします。
メールアドレスは正しく入力してください。
- ③ 申込みフォームへの入力を進め、「申請する」>「OK」を押下し、『申込番号(8ケタ)』が表示されると申込み完了です(『申込番号(8ケタ)』は控えてください)。
- ④ 申込み完了後の申請完了通知の配信はありません。また、本研修(オンデマンド配信)の申込み履歴(申請履歴)は、マイページに残りません。



【申込みURL】

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/4faf57ba-1081-474e-a303-252274721845/start>

【申込み二次元コード】



※『令和7年度 医療的ケア研修(8/29)』を受講された方も、オンデマンド配信の受講には新たにお申込みが必要です(お申込みは、上記URL・二次元コードからお願いいたします)。

オンデマンド配信の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です

◇施設型給付費等に係る研修要件への適否

※オンデマンド配信の修了証交付はありません。

【オンデマンド配信】	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業 / 認定こども園・幼稚園	×	×

【オンデマンド配信の動画視聴について】

- ・オンデマンド配信の動画視聴にかかる環境設備、通信費等は自己負担となります。
- ・視聴に必要なURL等は、申込みフォームに入力されたメールアドレス宛てに送付いたします(お申込み完了から1週間程度、お時間をいただく場合があります)。
- ・視聴に必要なURL等は、同所属内での共有は可能ですが、同所属以外の方への共有は禁止します。
- ・オンデマンド配信に伴う資料の配布はありません。動画内のスライドをご覧ください。

☆ オンデマンド配信の動画視聴後に、アンケートへの回答にご協力ください ☆

《参考》令和7年度 医療的ケア研修 開催要項

令和7年度 横浜市こども青少年局 主催

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 **医療的ケア研修** 開催要項

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート園(※)」のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◆日時 令和7年8月29日（金）14:00～17:00

※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆定員 200名 ※後日、オンデマンド配信を行います（予定/要申込）

◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局长(新生児科) 星野 陸夫 氏
《事例発表》

- 社会福祉法人土と愛 土と愛子供の家保育所第2 施設長 保足 昌之 氏
- 社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園 保育士 高橋 千穂 氏
- 認定NPO法人おれんじハウス おれんじハウス星川保育園 看護師 藤村 彩香 氏
- 都筑区医師会訪問看護ステーション

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏



◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」の申込み欄の『横浜市保育・教育施設にお勤めの方』からお申込みください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否（会場研修の場合）

	処遇改善等加算 区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※ オンデマンド配信を受講の場合、修了証の交付はありません（処遇改善等加算 区分3及び職員処遇改善費の研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただけます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

横浜市こども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません



令和7年度

修正版

乳幼児保健研修 開催要項

- ◆目的 口には栄養摂取、呼吸、意思伝達のための構音などの働きの他に「生活」や「こころの発育」に直結しているとても重要な働きがあります。この研修では口と心と体の関係に着目し、こどもの口の発達や変化を捉え、取り組むべき課題について考えます。
- ◆日時 令和7年10月2日（木）14時00分～17時00分
（申込み開始日 8月21日（木）13時～）
- ◆会場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール
（住所）横浜市中区桜木町1-1
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 200名
- ◆講師 昭和医科大学 歯学部 口腔衛生学講座 教授 弘中 祥司 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.34「乳幼児保健研修」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度
**口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修
 開催要項**

- ◆目的 保育所等に勤務する保育士・看護師等が、むし歯・歯周病等口腔疾患の予防の考え方や知識を習得するとともに、乳幼児期における口腔機能育成に関する知識を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年10月23日(木) 13時30分～17時00分
 (申込み開始日 8月21日(木) 13時～)
- ◆会場 神奈川県歯科保健総合センター 5F 501 研修室
 (住所) 横浜市中区住吉町6-68
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 80名
- ◆講師・内容 横浜市歯科医師会



1 口腔の健康と食習慣	歯科医師 武居 純 氏
2 子どもたちの食習慣	管理栄養士 今井 愛 氏
3 ブラッシング「なぜ必要か、どの様にするのか」	歯科医師 武居 純 氏
	歯科衛生士 長谷川 祥恵 氏
4 乳幼児の歯磨きについて	歯科衛生士 今村 幸恵 氏
5 子どもの口腔機能～感覚運動系の発達～	歯科衛生士 山本 静 氏
6 栄養と歯科疾患：う蝕と歯周疾患	歯科医師 武居 純 氏

- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の No.35 「口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修」からお申込みください。
 ※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算等 区分3(旧:処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ **各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません



令和7年度

小児医療研修 開催要項

- ◆目的 こどもの健康及び安全の確保は、こどもの生命の保持と健やかな生活の基本です。この研修は、保育者がこどもの健康及び安全に関する知識と理解を深めることを目的とします。「横浜の予防接種」の情報提供も行います。
- ◆日時 令和8年2月2日（月）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和7年12月3日（水）13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象・定員 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 接続台数：300台
（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 ◎「小児の保健衛生、感染症対策等」について
東京家政大学 子ども支援学部 子ども支援学科 教授 細井 香氏
◎「横浜の予防接種」について
横浜市 医療局 健康安全課 予防接種係長 田中 健雄
※「横浜の予防接種」は、12/11開催の「看護職等研修」と同じ内容です。
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の No.36「小児医療研修」からお申込みください。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

食物アレルギー対応マニュアル研修 開催要項

- ◆目的 園における食物アレルギー児への対応については、医師と連携をして正しい知識で臨まなければなりません。本研修では、横浜市が作成した食物アレルギー対応マニュアルに基づき、誤食事故防止や事故発生時の対応についての知識を深めることを目的とします。
- ◆日時 第1回 令和7年 7月11日(金) 13時30分～16時30分
(申込み開始日 令和7年5月28日(水) 13時～)
第2回 令和7年12月15日(月) 13時30分～16時30分
(申込み開始日 令和7年11月5日(水) 13時～)
※各回同一内容です
- ◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆人数 第1回 150名 / 第2回 150名 計300名
※1園・施設から複数のお申込みができます。お申込みは1名ずつお願いします。
- ◆講師 横浜市立みなと赤十字病院 アレルギー小児科 副部長 小張 真吾 氏

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



- ◆申込方法 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイトの研修No.37「食物アレルギー対応マニュアル研修」からお申込みください。
※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

看護職等研修 開催要項



- ◆目的

こどもの病気と小児救急医療について学び、園や施設に勤務する看護職等職員としての専門性を高めることを目的とします。

また、「横浜の予防接種について」の情報提供も行います。

※ 看護職等向けの専門的な内容が主になります。

※ 「横浜の予防接種について」の情報提供は、全職員を対象とした「小児医療研修（令和8年2月2日）」の中でも行います。
- ◆日時

令和7年12月11日（木）13時30分～16時30分

（申込み開始日 令和7年11月5日（水）13時～）
- ◆会場

横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7
- ◆対象・人数

横浜市内の保育・教育施設に勤務する看護師・保健師・養護教諭等 / 150名
- ◆講師

◎こどもの病気と小児救急について
 社会福祉法人 恩賜財団 済生会 支部神奈川県済生会
 横浜市南部病院 小児科 主任部長 田中 文子 氏

◎横浜の予防接種について（*）
 横浜市医療局 健康安全課 予防接種係長 田中 健雄
- ◆申込方法

[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の No.38「看護職等研修」からお申込みください。
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

（*）「横浜の予防接種について」は「小児医療研修（令和8年2月2日）」と同じ内容です。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

開所前研修 ～「こどもの権利」に配慮した保育の実践～

[令和8年度開所(移行)予定、希望される令和7年度開所(移行)の保育・教育施設向け]

開催要項

- ◆目的 これから施設・事業を開所(移行)する施設長・園長や、勤務予定の保育士等が、保育者とはどういう心もちで保育をすべきか、またそれぞれの役割について、開所(移行)を控えた施設長・園長と保育従事者が一緒に学ぶことを目的としています。
令和7年度に開所(移行)した保育・教育施設の方も、ご参加いただけます。
施設長・園長、全職員に受講していただき、新施設・事業の円滑なスタートに向けてお役立てください。

- ◆日時 第1回 令和8年2月27日(金) 18時30分～20時30分
第2回 令和8年3月9日(月) 15時00分～17時00分
※各回同一内容です

- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
簡単なグループワークを取り入れて、研修を行います。



- ◆対象者 ◇ 令和8年度開所(移行)予定の認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員
◇ 希望される令和7年度に開所(移行)した認可保育所、認定こども園、地域型保育事業の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員
◇ その他、保育・教育支援課が必要と認めた施設の施設長・園長、保育士・保育教諭・幼稚園教諭等の全職員

- ◆定員 Zoom 接続台数 100台/回

- ◆講師 鎌倉女子大学短期大学部 初等教育学科 教授 寶川 雅子 氏 ほうかわ

- ◆申込方法 横浜市子ども青少年局の[「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.39「開所前研修」からお申込みください。
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡してください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 要保護児童対策地域協議会構成機関支援者研修（児童虐待防止研修） 開催要項

**加害者自死と一体化した子ども殺害
～最たる子ども虐待「親子心中」とは～**

1 目的 横浜市は、各区子ども家庭支援課を事務局とした「要保護児童対策地域協議会」を基本とし、地域における不適切養育や児童虐待への対応・支援を行っています。本研修は、要対協構成機関の支援者向けに、児童虐待対応等の専門知識を習得することを目的に実施します。

横浜市でも毎年のように発生している、いわゆる「親子心中」は最たる児童虐待であり、子どもの生きる権利を奪うものです。事例の特徴を学び、相談できずにひとりで悩むことのない社会を実現するために、支援を担う私たちが、伝え、受け止め、つなげられるための、知識の獲得を目指します。

2 日時・会場 令和8年2月25日(水) 13:30～16:45(13:15 受付開始)
横浜市南公会堂(南区総合庁舎内)(横浜市南区浦舟町 2-33)
市営地下鉄「阪東橋」駅より徒歩8分、京浜急行線「黄金町」駅より徒歩14分



3 対象 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 定員100名(先着順)

4 講師 子どもの虹情報研修センター 顧問 川崎 二三彦 氏
「横浜市児童福祉審議会児童部会重篤事例等検証委員会」委員長
「横浜市子育てSOS連絡会」(要保護児童対策地域協議会 代表者会議)会長

5 プログラム

時間	講師	内容
13:30～13:35	オリエンテーション	
13:35～13:50	横浜市子ども青少年局 こどもの権利擁護課	横浜市の児童虐待対応・重篤事例の現状
13:50～16:10 (休憩含む)	川崎 二三彦 氏	加害者自死と一体化した子ども殺害 ～最たる子ども虐待「親子心中」とは～
16:10～16:30	横浜市健康福祉局 こころの健康相談センター	横浜市の自殺の現状とゲートキーパーについて
16:30～16:45	事務連絡・アンケート記入	

6 施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費		処遇改善等加算区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○	認定子ども園・幼稚園	○	○

7 申込み **【申込期間】 令和8年1月27日(火)13:00～2月13日(金)13:00まで**
「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト(下記URL)の『研修No.40』からお申込みください。
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/hoiku-yoji/shisetsu/shisetsutaisaku/shitukoujyou/kenshu/20190401092636300.html>

8 修了証 本研修の修了証は、「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイトからお申込みの方で、研修を受講し、受講後アンケートの回答・提出をされた方を対象に、「受講時間:3時間」として、後日交付します(横浜市電子申請・届出システムの申込み履歴(申請履歴)に対して交付します)。

9 お問い合わせ先

- 本研修の内容・開催について
子ども青少年局 こどもの権利擁護課 児童虐待・DV 対策係
TEL:045-671-4288 メール: kd-stopkodomogyakutai@city.yokohama.lg.jp
- 保育・教育施設からのお申込み・キャンセル・修了証について
子ども青少年局 保育・教育支援課 人材育成係 TEL:045-671-2397

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 園内研修の実施に向けた施設長研修 開催要項

本研修は、園内研修の意義を理解し、人材育成及び保育の質向上を図ることを目的に実施します。『園内研修リーダー育成研修（以下、「リーダー研修」と言います。）』の第1～4回と同時開催します。

※ グループは、本研修の受講者（＝施設長）のみで構成します。また、施設長の皆さまは「リーダー研修」で行うポスターセッションはありません。

◆日程・会場 / 開催形式 等： *時間は14:00～17:00

	日にち	会場/開催形式	内容	担当講師
①	6月30日(月)	神奈川産業振興センター	園内研修リーダーの役割について	大豆生田氏・三谷氏
②	7月28日(月)	オンライン	園内研修と保育の可視化	佐伯氏・三谷氏
③	8月27日(水)	オンライン	遊びの質的向上と職員集団	高嶋氏・佐伯氏
④	10月6日(月)	オンライン	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割	高嶋氏・佐伯氏

◆講師：

玉川大学 教授	大豆生田 啓友 氏	聖心女子大学 教授	高嶋 景子 氏
関東学院大学 准教授	三谷 大紀 氏	合同会社子どもベース 代表	佐伯 絵美 氏

◆対象者：園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたい施設長・園長など

◆定員：15名 次の順で優先し、受講者を決定いたします。

- ① 今年度のリーダー研修の公開保育実施園の施設長 [最大4名] ☆
- ② 今年度のリーダー研修の受講者がいる園の施設長 ☆
- ③ 過年度にリーダー研修の修了者がいる園の施設長
- ④ その他、お申込みをいただいた施設長

※定員を超える場合は、優先条件の同じ方の中から抽選で受講者を決定いたします。



☆ 研修の受講について

同じ園から今年度のリーダー研修と本研修を受講する場合、オンライン研修の受講端末を「1人1台」ご用意ください。※端末1台で2名の受講はできません。

◆申込方法： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)からお申込みください。

申込期間 5月2日(金)13:00～5月16日(金)13:00 まで【厳守】

※ 受講可否は、5月30日(金)までに「利用者 ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費		処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○	認定こども園・幼稚園	○	○

*施設長などは、処遇改善等加算Ⅱ・職員処遇改善費の対象ではありません。

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。
- ・ **各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。**
- ・ キャンセル・欠席・遅刻等は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡してください。

令和7年度 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編） 開催要項 【訂正版】

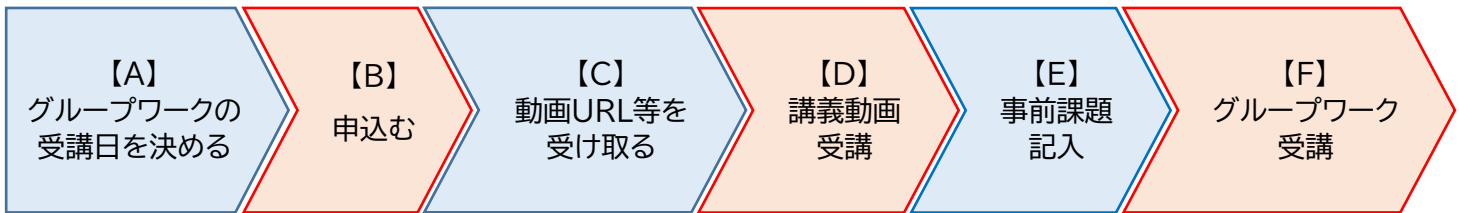
近年、保育・教育施設での不適切保育の事案が相次いでいます。保育所等における虐待等と疑われる事案（いわゆる不適切保育）の未然防止や発生時の対応は、組織として行うことが重要であり、施設長等リーダー層の意識と適切な対応が必要不可欠です。

この講習では、より質の高い保育を提供するために、保育所等に求められるコンプライアンスを基盤においた組織作りや、リスクマネジメント等の必要性について、概論を学びます。施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かせることを目的にしています。

組織マネジメント等講習「施設長コース（基礎編）」を終了された方は、「施設長コース（スキルアップ編）」の受講が可能になります。

- ◆開催形式 オンライン研修（動画視聴[YouTube]・グループワーク[Zoom]）
- ◆受講対象 横浜市内の保育・教育施設の施設長・園長（副施設長・副園長等含む）
- ◆定員 計 156 名（グループワーク各回 52 名×3回）
- ◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 あさの まこと 浅野 睦 氏

☆ 研修申込み・受講の流れ ☆



[A] グループワークの受講日を決める [各回 定員 52 名 / Zoom]



[B] 申込み [[「横浜市保育・教育施設職員等研修」サイト](#)からお申込みください]

実施回	第1回	第2回	第3回
実施日時	令和7年9月19日(金) 13:00~16:30	令和7年10月15日(水) 13:00~16:30	令和7年10月21日(火) 13:00~16:30
申込開始日時	令和7年8月5日(火)13時		
申込締切日時	令和7年9月5日(金)13時	令和7年10月1日(水)13時	令和7年10月7日(火)13時

上記サイト: **研修 No.42**の「園長・施設長向け」からお申込みください。横浜市電子申請・届出システムに事業者として登録した「利用者 ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。お申込みは、先着順で受付けます（各回、定員に達し次第、受付終了）。

受講希望回が定員に達した場合、キャンセル待ちを受け付けます。申込みフォームの最初の設問で「04 キャンセル待ち」を選択し、入力を進めてください。キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち申請の早い順（先着順）にご連絡させていただきます（キャンセル待ちは、受講をお約束するものではありません）

【C】動画URL等を受け取る

実施回	第1回	第2回	第3回
動画URL等 送付予定日	8月29日(金)	9月24日(水)	9月30日(火)
講義動画 受講期限	令和7年9月18日(木)まで	令和7年10月14日(火)まで	令和7年10月20日(月)まで

【D】講義動画 受講 [YouTube]

動画URL等を受取り次第、受講可能です。次の①～③すべてを受講してください。

- ① ガイダンス編(40分程度)
- ② リスクマネジメント編(180分程度)
- ③ 組織マネジメント編(150分程度)

計 370分程度



【E】事前課題 記入

動画URLと共に送付の「事前課題」をグループワーク実施までに記入してください。

【F】グループワーク 受講 [Zoom]

グループワークの資料やプログラム(ZoomURL・アンケートURLなど記載)は、受講前日までに送付いたします。

※受講通知・受講に関する連絡等は、申込み時に使用・申請のメールアドレスに送付します。

★グループワーク受講時の注意事項をご確認ください★

- ・本研修は、オンライン研修です。動画視聴はYouTubeを、グループワークはZoomを利用して実施します。
- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**
- ・受講に必要なZoomのミーティングID・パスコード・URL、研修資料等は、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレス(利用者ID)、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。**受講者本人への連絡は各施設の責任の下、受講方法をお伝えください。**受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。

- ・グループワーク[Zoom]では、U・M・U(アンケート等を行うアプリ)を利用します。
二次元コードの読み取れるスマートフォン等をお手元にご用意ください(※ダウンロード等の事前準備は必要ありません)。
- ・グループワーク[Zoom]受講時は、ウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定してください。**その際は、**背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。**なお、受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。
- ・受講環境により、**周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。**静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。

- ・修了証は受講後まとめを提出された方のみ^に交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。
- ・**まとめの提出がない場合、修了とはなりません。期限内に必ずまとめをご提出ください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。※修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善加算区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)及び職員処遇改善費の対象ではありません。

令和7年度

組織マネジメント等講習 法人管理者向け講習

開催要項

法人管理者として、自らが運営している保育・教育施設に、どのような役割・責任が求められているかを改めて確認・理解する場として、「令和7年度 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）」のうち、講義動画『ガイダンス編』がご受講いただけます。

- ◆開催形式 オンデマンド配信（動画視聴 [YouTube]）
- ◆受講対象 横浜市内の保育・幼児教育施設の法人管理者等
- ◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏
- ◆内容 令和7年度 組織マネジメント等講習 施設長コース（基礎編）の講義動画『ガイダンス編』（40分程度）
 - ・保育所等に求められるコンプライアンス（最新の保育制度の動向及び社会的要請への対応の必要性）を基盤においた組織づくりやリスクマネジメント等の必要性について学び、施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かすことを目的とします。
- ◆配信期間 令和7年12月1日（月）～12月26日（金）まで
- ◆申込期間 令和7年11月5日（水）13時～11月21日（金）13時まで
 - 「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトの研修 No. 42②「組織マネジメント等講習 法人管理者向け講習」からお申込みください。
 - ※ 法人管理者向け講習のお申込みは、横浜市電子申請・届出システムの利用者 ID・パスワードは不要です。
 - ※ 受講に関する連絡等は、申込み時に申請のメールアドレスに **11月28日（金）までに送付**します。

【ご確認ください】

- ・オンデマンド配信の受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・**オンデマンド配信動画の録画、音声の録音、写真撮影（スクリーンショット含む）は禁止です。**
- ・受講後、アンケート・事後課題の提出をお願いいたします。
- ・各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
- ※ 本研修は、修了証の交付はありません。また、処遇改善等加算区分3・職員処遇改善費の要件にはなりません。



よこはま☆保育・教育宣言
PRキャラクター
宣言星人 ぴかりん

令和7年度 組織マネジメント等講習 施設長コース(スキルアップ編(A)) ～ 苦情・保護者対応編、事故発生後の根本要因分析編 ～ 開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時：各回、同一内容・定員51名 / ◆会場：横浜市技能文化会館 2階ホール

回	開催日時	回	開催日時
[1]	令和7年12月17日(水) 9:30～16:30	[2]	令和7年12月23日(火) 9:30～16:30

◆講師：株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

◆対象：下表『スキルアップ編 受講対象』に該当し、修了証の発行を受けた施設長・園長等

◎ 横浜市主催「組織マネジメント等講習」・「組織マネジメント等講習 基礎編」 「組織マネジメント等講習 施設長コース(基礎編)」の修了歴について

・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、下表で本研修：スキルアップ編の受講対象について、ご確認ください。

年度	横浜市主催『組織マネジメント等講習』の構成				スキルアップ編 受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべてを修了
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべてを修了
R3～5	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了
R6・7	施設長コース(基礎編) (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトの研修No.43「組織マネジメント等講習 施設長コース(スキルアップ編(A))」からお申込みください。

一次募集
抽選

受付期間：令和7年11月5日(水) 13時～11月14日(金) 13時まで

※定員(51名)を超えるお申込みがある場合、抽選で受講者を決定します。

二次募集
先着順

一次募集でのお申込みが定員に満たない場合に、二次募集を受付けます。

二次募集実施の有無は、11月18日(火)までに上記サイトでお知らせします。

受付期間：[第1回] 令和7年11月19日(水) 13時～12月10日(水) 13時まで

[第2回] 令和7年11月19日(水) 13時～12月16日(火) 13時まで

※二次募集は、定員に達し次第、キャンセル待ち受付けに切り替えます。

* 受付後、『組織マネジメント等講習』などの修了歴を確認します。修了歴がない場合、お申込みを取消します(受講歴があっても、修了証発行歴がない場合は対象外となります)。

◆修了証：受講が確認でき、まとめを提出された方に交付します(処遇改善等加算区分3[保育所等除く]、及び職員処遇改善費の対象となり得ますが、園長・施設長等は加算対象ではありません)。

令和7年度 組織マネジメント等講習 施設長コース(スキルアップ編(B))

～ 人材育成編・より良い保育のための組織作り編 ～

開催要項

施設長としての役割や責務の基本の学びを活かし、さらに演習や事例を基にしたグループ討議、ロールプレイ等を通して、具体的な考え方、手法等を学びます。

◆日時：各回、同一内容・定員51名 / ◆会場：横浜市技能文化会館 2階ホール

回	開催日時	回	開催日時
[1]	令和8年1月7日(水) 9:30～16:30	[2]	令和8年1月15日(木) 9:30～16:30

◆講師：株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

◆対象：下表『スキルアップ編 受講対象』に該当し、修了証の発行を受けた施設長・園長等

◎ 横浜市主催「組織マネジメント等講習」・「組織マネジメント等講習 基礎編」 「組織マネジメント等講習 施設長コース(基礎編)」の修了歴について

・「組織マネジメント等講習」は、平成30年度から実施しています。実施年度により、研修の構成が異なるため、下表で本研修：スキルアップ編の受講対象について、ご確認ください。

年度	横浜市主催『組織マネジメント等講習』の構成				スキルアップ編 受講対象
H30 R1	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編		左記①～③のすべてを修了
R2	①ガイダンス編	②リスクマネジメント編	③組織マネジメント編	④グループワーク	左記①～④のすべてを修了
R3～5	基礎編 (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了
R6・7	施設長コース(基礎編) (ガイダンス編・リスクマネジメント編・組織マネジメント編・グループワークを含む)				左記を修了

・平成30～令和3年度までの修了者の一部には、受講希望者多数や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等の理由により、年度内に修了できず、翌年度・翌々年度に一部講座の振替受講をして、修了されている方がいます。

◆申込方法：「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」サイトの研修No.44「組織マネジメント等講習 施設長コース(スキルアップ編(B))」からお申込みください。

一次募集
抽選

受付期間：令和7年11月5日(水) 13時～11月14日(金) 13時まで

※定員(51名)を超えるお申込みがある場合、抽選で受講者を決定します。

二次募集
先着順

一次募集でのお申込みが定員に満たない場合に、二次募集を受付けます。

二次募集実施の有無は、11月18日(火)までに上記サイトでお知らせします。

受付期間：[第1回] 令和7年11月19日(水) 13時～12月25日(木) 13時まで

[第2回] 令和7年11月19日(水) 13時～令和8年1月8日(木) 13時まで

※二次募集は、定員に達し次第、キャンセル待ち受付けに切り替えます。

* 受付後、『組織マネジメント等講習』などの修了歴を確認します。修了歴がない場合、お申込みを取消します(受講歴があっても、修了証発行歴がない場合は対象外となります)。

◆修了証：受講が確認でき、まとめを提出された方に交付します(処遇改善等加算区分3[保育所等除く]、及び職員処遇改善費の対象となり得ますが、園長・施設長等は加算対象ではありません)。

令和7年度 組織マネジメント等講習 リーダー級保育者コース 開催要項

組織マネジメント、リスクマネジメントを学び、主任・リーダーとして求められる役割について理解することを目的とします。

「A：ガイダンス編」講義動画で、主任・リーダーとしての役割を再認識するとともに、保育現場における運営上の課題を学びます。次に「A：ガイダンス編」で学んだことについて、「B：グループワーク」で具体的な取り組み方法や事例検討、意見交換などを行い、学びを深めていきます。



◆日時(受講の流れ)・開催形式など

A：ガイダンス編（講義動画：YouTube）				B：グループワーク（Zoom）	
動画 URL 等 送付	10/20(月)	⇒	動画 受講	10月30日 (木)まで	⇒
					令和7年10月31日(金) 13：30～16：30

◆対象 横浜市内の認可保育所・認定こども園・幼稚園・小規模保育事業・家庭的保育事業・横浜保育室・認可外保育施設等のおおむね保育経験10年以上であり、園長・施設長を補佐し、園運営に関わる保育者（主任保育士等を含む）

◆定員 70名

◆講師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

◎申込み [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.45「組織マネジメント等講習 リーダー級保育者コース」からお申込みください。

◀一次募集：抽 選▶

[一次] 受付期間：令和7年9月17日（水）13時～10月1日（水）13時まで
定員(70名)を超えるお申込みがある場合、抽選で受講者を決定します。

◀二次募集：先着順▶

一次募集でのお申込みが定員に満たない場合に、二次募集を受付けます。
二次募集実施の有無は、10月3日（金）までに上記サイトでお知らせします。

[二次] 受付期間：令和7年10月6日（月）13時～10月17日（金）13時まで

※二次募集は、定員に達し次第、キャンセル待ち受付に切り替えます。

- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・受講に必要な URL・Zoom 情報、研修資料等は、お申込みの際の「利用者 ID(メールアドレス)」、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。
- ・グループワーク [Zoom] 受講時は、ウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。また、受講環境により、周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・受講後にまとめを提出された方に修了証を交付します。修了証の交付はされますが、主任保育士等は、処遇改善等加算 区分3Ⅱ（旧：処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の対象ではありません。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 アカデミック研修 (マネジメント研修) オンデマンド配信 [再配信] ・開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち保育と関連領域を学術的に学びたい方は、ぜひお申し込みください。

- ◆申込期間 令和7年8月5日(火)13:00 ～ 9月24日(水)17:00 まで *申込方法は下記参照
- ◆配信期間 令和7年8月5日(火)13:00 ～ 9月30日(火)17:00 まで
- ◆開催方法 YouTube「横浜市こども青少年局保育・教育支援課チャンネル」での限定配信

◎内 容 昨年度配信し、好評だった4講座6本の再配信 *20～30分×6本 下記参照

- | | | |
|---|--|--|
| ① | 「気候危機の現状とパリ協定 前編：命を守る」 | |
| ② | 「気候危機の現状とパリ協定 後編：子どもたちの未来を一緒に作ろう！」 | |
| | 昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 小西 雅子 氏 | |
| ③ | 「ナッジ（行動経済学）で社会を良い方向に変える」 | |
| | 昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特任教授 飛田 史和 氏 | |
| ④ | 「地域の社会資源の開発や連携」 | |
| | 昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 進藤 義男 氏 | |
| ⑤ | 「保育・子育て家庭支援専門職の人材育成と組織マネジメント
～グループの対話を引き出すファシリテーション～ ①」 | |
| ⑥ | 「保育・子育て家庭支援専門職の人材育成と組織マネジメント
～グループの対話を引き出すファシリテーション～ ②」 | |
| | 昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特任教授 高橋 学 氏 | |

- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する園長・施設長・主任等
※昨年度受講された方も受講できます。

- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.46「アカデミック研修（マネジメント研修）」からお申込みください。
【申請完了通知】メールに動画 URL を記載いたします。



- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担です。
- ・受講方法(動画 URL)を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・**オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否 ※修了証の交付はありません

	処遇改善等加算 区分3 (旧：処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

※ この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

アカデミック研修（マネジメント研修）

第2弾：開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修を対面（会場）開催いたします。

- ◎ テーマ 「保育現場における課題とスーパービジョン」
 専門職の管理や教育、対人援助職に対する指示について、
 スーパービジョンの視点から学びを深めます。

◆ 講師 昭和女子大学専門職大学院 福祉社会・経営研究科
 福祉共創マネジメント専攻 特任教授 高橋 学 氏

◆ 日時 令和7年10月21日（火）13時30分～16時30分
 （申込み開始日 令和7年9月17日（水）13時～）

◆ 会場 横浜市研修センター 401・402・403
 住 所：横浜市中区山下町72-1（山下町消防出張所の上）
 最寄駅：みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口から徒歩3分
 JR「関内駅」南口から徒歩13分
 JR「石川町駅」中華街口から徒歩13分
 横浜市営地下鉄「関内駅」1番出口から徒歩12分

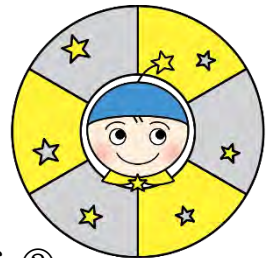
<アクセス>



◆ 対象者 横浜市内の保育・教育施設の施設長・園長等
 （施設長・園長歴：5年目まで）

◆ 定員 30名

◆ 申込み [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.46 ②
 「アカデミック研修（マネジメント研修）第2弾」からお申込みください。



【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。
 まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
 ※ 修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算 区分3（旧・
 処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の対象ではありません。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 第3弾

アカデミック研修(マネジメント研修) 《新規・オンデマンド配信》 開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン(オンデマンド)で開催します。施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち、保育と関連領域を学術的に学びたい方は、ぜひお申込みください。

【第3弾は、すべて新しい講義動画・内容となります】

- ◆申込期間 令和7年12月3日(水)13:00～令和8年2月12日(木)13:00
- ◆配信期間 令和7年12月22日(月)9:00～令和8年2月13日(金)17:00
- ◆開催方法 YouTube「横浜市こども青少年局保育・教育支援課チャンネル」での限定配信
各20～30分の動画 計4本(詳細はお申込みされた方にお知らせします)



◆内 容

- 1 「地域共生社会と福祉施設 ～地域との連携・協働でわらしべ長者～ ①」
「地域共生社会と福祉施設 ～地域との連携・協働でわらしべ長者～ ②」
昭和女子大学専門職大学院 福祉社会・経営研究科
福祉共創マネジメント専攻 特命教授 西岡 修 氏
- 2 「管理職論から見た園長の仕事 ①」
「管理職論から見た園長の仕事 ②」
昭和女子大学専門職大学院 福祉社会・経営研究科
福祉共創マネジメント専攻 特命教授 八代 充史 氏

- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する園長・施設長・主任等
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の
研修 No.46③「アカデミック研修(マネジメント研修)第3弾」からお申込みください。
※動画 URL は、お申込み完了メールに記載します。ご確認ください。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・オンデマンド配信動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否 ※修了証の交付はありません

	処遇改善等加算 区分3	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません
【お申し込みは不要です】

令和7年度

離乳食研修 開催要項

- ◆目的：保育・教育施設等の入所園児に適切な給食を提供するため、離乳食に関する知識及び資質の向上を図ります。
- ◆開催方法：横浜市 YouTube（限定公開・ライブ配信専用チャンネル）によるオンデマンド配信
- ◆配信期間：令和8年3月30日（月）14時 ～ 8月31日（月）17時
- ◆内容：「授乳・離乳の支援ガイド」に沿った離乳食の形状と提供について
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設（保育所）に勤務する職員
（施設長、管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師等）
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

- ◆定員：なし
- ◆講師：太田 百合子 氏

講師のご紹介

管理栄養士であり、食と栄養の分野で豊富な経験を持つ専門家として、長年にわたり乳幼児の食と栄養に関する指導・研究を続けてこられました。東京「こどもの城」小児保健クリニックでの勤務を経て、現在は東洋大学福祉社会デザイン学部の非常勤講師として教育に携わっています。

また、NHK 子育て番組や育児雑誌などのメディア監修、保護者や保育士向けの講習会講師としても幅広く活躍されています。情報誌や専門書の執筆も多数手がけ、子どもの健やかな成長を支える食育の普及に尽力されています。

★ご確認ください★

- 本研修は、オンデマンド配信で開催します。
- 動画の視聴及び資料のダウンロードに係る費用は視聴者側の負担となります。
- 動画配信は YouTube を利用するため、視聴者側の設定により広告が流れます。
- 受講に必要な URL ・ 研修資料等は、配信前までに別途お知らせします。
- 本研修の URL ・ 研修資料等を横浜市内の保育・教育施設（保育所）に勤務する職員以外に拡散することは禁止です。パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本研修は、修了証の交付はありません。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

衛生管理研修(e-ラーニング)

開催要項

- ◆目的： 給食を提供する施設において「衛生管理」は年間を通して常に注意を必要とします。そのため、保育・教育施設に勤務する給食関係者を対象とし、「衛生管理」について再確認を行い、保育・教育施設の衛生管理の向上を図ることを目的とします。

本研修は、食品衛生責任者実務講習会です。なお、食品衛生責任者以外の方もぜひ受講してください。

- ◆申込締切：令和7年8月22日（金）まで

- ◆受講期間：令和7年9月10日（水）～ 令和7年10月10日（金）

- ◆開催方法：横浜市が主催するe-ラーニングの受講。
視聴時間計 80分程度

- ◆内容：

- ① HACCPに沿った衛生管理の活用について
- ② 食中毒の発生状況
- ③ 食中毒予防の基本
- ④ 給食施設で特に注意が必要な食中毒菌
- ⑤ ノロウイルス対策について
- ⑥ 異物混入対策について
- ⑦ 食物アレルギー対策について

- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
（園長・施設長、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、管理栄養士・栄養士、調理師・調理員等）

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

- ◆定員：なし（申込者全員が受講できます）

- ◆申込方法：横浜市こども青少年局のウェブサイトのからお申込みください。

横浜市ウェブサイトで検索

保育・教育の質向上

検索



【研修一覧②】令和7年度 保育・教育施設職員等
研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧
No.48 衛生管理研修」に申込ページへのリンク
があります。



- 本研修は、オンライン（eラーニング）で開催します。
- オンライン研修受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講方法は、別紙「受講方法」をご覧ください、受講期間内に受講してください。

※eラーニングURL・講習資料等は、別紙「受講方法」に記載しておりますので、受講決定やURLをお知らせするメールは送付しません。

- 1つのID（メールアドレス）で複数の方が受講可能です。

食品衛生責任者以外の方が食品衛生責任者のIDで受講する場合、申込みは不要です。

食品衛生責任者以外の方が個別に申込みする場合は、食品衛生責任者のIDと重複しないようご注意ください。

※食品衛生責任者として登録されている方は、講習会の受講登録を行うため、必ず食品衛生責任者1名につき1IDを取得してください。

（修了証は、申請された方以外の方には交付しません。）

- オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。

★ご確認ください★

【確認事項】

- 食品衛生責任者は、このeラーニングの受講を完了すると、令和7年度食品衛生責任者実務講習会を受講済みとして所管の区生活衛生課で登録されます。申し込み時に必ず食品衛生責任者票に記載されている責任者番号を入力してください。

★食品衛生責任者番号が分からない場合は施設所在区生活衛生課にお問い合わせください。

- 「修了証」は、全ての受講完了とアンケートの回答が確認された方に交付します。
- 「eラーニング受講」「研修会資料等のダウンロード」「アンケート回答」「修了証のダウンロード」など期限を設けて対応しています。

期限は全て令和7年9月10日（水）～令和7年10月10日（金）です。

期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応はできませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので、大切に保管してください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません
【お申し込みは不要です】

令和7年度

食物アレルギー研修 開催要項

- ◆目的：この研修では、食物アレルギーについて正しく理解し、その対応等を学びます。保育・教育施設で安全なアレルギー対応ができるようにします。
- ◆開催方法：横浜市 YouTube（限定公開・ライブ配信専用チャンネル）によるオンデマンド配信
※動画配信 URL は配信期間直前に kintone でお知らせしますので、事前のお申し込みは不要です。
- ◆配信期間：令和7年 9月25日（木）14時 ～ 10月27日（月）17時及び
令和8年 2月 5日（木）14時 ～ 3月 9日（月）17時
- ◆内容：保育・教育施設における食物アレルギー対応について
①食物アレルギーの基礎知識 ②保育・教育施設での対応
③事故防止 ④緊急時の対応（エピペン）
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
（施設長、管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師等）

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

◆定員：なし

◆講師：独立行政法人国立病院機構相模原病院 小児科医長 永倉 顕一 氏

- 本講習は、オンデマンド配信で開催します。
- 配信は YouTube を利用するため、視聴者側の設定により広告がながれます。
- オンデマンド配信にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- 受講に必要な URL・研修資料等は、配信前までに kintone でお知らせします。
- 本講習の URL・講習資料等を 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員以外に拡散することは禁止です。パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本講習は、修了証の交付はありません。

- 研修受講後は、アンケートにご協力をお願いいたします。受講者のみなさまの声を講師の先生にお伝えするとともに、今後の研修の参考にさせていただきます。
- 配信期間になりましたら、横浜市こども青少年局のウェブサイト [横浜市保育・教育施設職員等研修事業 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](https://www.yokohama.lg.jp) から【研修一覧②】令和7年度 保育・教育施設職員等研修・研究（保育士等キャリアアップ研修以外）一覧 No.49 食物アレルギー研修」にアンケートページへのリンクを作成しますので、アンケート回答をお願いします。
- 受講後のアンケート回答は受講者それぞれ入力をお願いします。
- アンケート回答に際し、利用者 ID（メールアドレス）、パスワードの入力は不要です。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません
【お申し込みは不要です】

令和7年度

食育研修 開催要項

- ◆目的：令和7年9月にこども家庭庁において「児童福祉施設における食事の提供ガイド」（平成22年3月策定）及び「保育所における食事の提供ガイドライン」（平成24年3月策定）が統合され「児童福祉施設等における食事の提供ガイド」が策定されました。保育・養育ニーズが多様化する中で、集団で保育・養育が行われる施設において、一人一人のこどもの発育・発達に対応し、食事の提供を通じたこどもの食生活全体の支援のあり方について学びます。
- ◆開催方法：横浜市 YouTube（限定公開・ライブ配信専用チャンネル）によるオンデマンド配信
- ◆配信期間：令和8年3月26日（木）14時 ～ 7月21日（火）17時
- ◆内容：児童福祉施設等における食事の提供ガイドの活用について
- ◆対象者：横浜市内の保育・教育施設（保育所）、児童養護施設、障害児施設等に勤務する職員
（施設長、管理栄養士、栄養士、調理師、調理員、保育士、幼稚園教諭、保育教諭、看護師、社会福祉士等）
- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

- ◆定員：なし
- ◆講師：女子栄養大学 教授 石田 裕美 氏

★ご確認ください★

- 本研修は、オンデマンド配信で開催します。
- 動画の視聴及び資料のダウンロードに係る費用は視聴者側の負担となります。
- 動画配信は YouTube を利用するため、視聴者側の設定により広告が流れます。
- 受講に必要な URL・研修資料等は、配信前までに別途お知らせします。
- 本研修の URL・研修資料等を横浜市内の保育・教育施設（保育所）、児童福祉施設、障害児施設に勤務する職員以外に拡散することは禁止です。パソコン等で保育・教育施設内の職員複数で視聴することは構いません。
- 動画の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- 本研修は、修了証の交付はありません。

こども青少年局	保育・教育支援課	045-671-2396
	こどもの権利擁護課	045-671-2394
	障害児福祉保健課	045-671-4279